

## 2024年度一般社団法人日本学生サーフィン連盟活動概要

2024年度の活動においては、前年同様に競技を目指す学生にはJPSAシードクラスや、秋季大会団体優勝校にはJPSAMPチームチャレンジ枠などを取り入れ、ビギナークラスは大会に参加しやすくなるよう、ペアにて競技するブッシュクラスを継続し幅広く多くの学生が参加できるよう実施いたしました。

昨今の学生の思考から競技よりも仲間と楽しむ傾向が重視され、会員数はほぼ横ばいで推移しております。2025年度は多くの学生が参加できるよう昨年に引き続き施策を講じていく活動を進めて参ります。

### 活動の概要

#### (1) 第53回 春季全日本学生サーフィン選手権大会

第58回 全日本サーフィン選手権学連支部予選

2024年6月8日(土)～6月9日(日)

千葉県南房総市 千倉海岸

エントリー人数延べ98名参加

NSAの学連支部予選と春季学生選手権を設けての開催となりました。

学生選手権は例年のメンB、フレッシュクラスに加え、昨年から導入しました、次年度のJPSAシード権をかけたスペシャルクラスにロングボードクラスを追加いたしました。

昨年から挿入した大会で標準化されているプライオリティルールを採用し

競技の経過が個々の携帯でタイムリーに判るライブヒートも継続いたしました。

#### (2) 第53回 秋季全日本学生サーフィン選手権大会

2024年10月26日(土)～10月27日(日)

千葉県 鴨川市 東条海岸

現役学生 延べ108名エントリー、OB 延べ33名エントリー

秋は、学生においても、支部予選とはまた、違った形で、サーフィンに対するの楽しみ、試合の形式など体験できるよう、ビギナークラスにペアで行うブッシュクラスを新設し、

より多くの学生に大会に親しんでもらうよう実施、パドルレースも復活開催となりました。

OBクラスも65歳以上のグランドカフナクラス、ミッドレンジクラスを新設し幅広く参加頂きました。

春季同様にライブヒートを実施し、合わせて学生のみUNIVASのライブ映像配信も実施致しました。

### 対外活動の概要

#### (1) 一般社団法人日本サーフィン連盟主催

第58回全日本サーフィン選手権への参加

2024年9月23日(月)～9月30日(月)

宮崎県宮崎市木崎浜海岸にて実施 学連支部より14名が選手として参加

SMジュニアメンクラスで、藤本世音選手(国際基督教大学)が見事優勝し、

2024年SMジュニアメンクラスで年間の2位の好成績でした。

LMメンクラスでは、毎回SMクラスで常勝の石川拳大選手(神奈川大学OB)が、

全日本で初めてエントリーしたクラスで4位入賞となり、

2024年LMメンクラスで年間の2位の好成績でした。

全国46支部中で団体21位という結果でした。

#### (2) 一般社団法人日本プロサーフィン連盟主催

JPSA 2024特別戦 さわかみ チームチャレンジへの参加

2024年11月24日(日)

千葉県鴨川市東条海岸にて実施

第53回秋季大会団体優勝校日本大学の選抜選手4名、コーチ1名が代表として参加

昨年に引き続き連続の参加となり、R2まで勝ち進み昨年より好成績を残しました。

日本のトッププロと同じヒートで対戦できたことは、参加選手にとっては非常に良い経験となりました。

#### (3) S.LEAGUEシード選手の参戦

2023年度NSSAスペシャルクラス総合優勝でシード権を獲得した

ショートボード男女各1名が、8月21日からの第1戦からプロ資格獲得を目指して参戦

10月17日からの第2戦にてメン出場の藤本選手が見事プロ資格を取得しました。

ウィメン出場の久保選手は引き続き資格獲得のためチャレンジしております。